

事業計画書

① 事業の内容
② 事業の特色（セールスポイント）
③ 販売計画（設定金額等）
④ 仕入計画（決済方法等）
⑤ 設備計画
⑥ 要員計画

資 金 計 画 表

(単位：千円)

必要資金明細		金額	必要資金明細		金額
設 備 資 金	不動産（店舗、工場など）		自己資金（会社は資本金）		
			金融機関からの借入		
			その他（親族からの借入など）		
	小計		小計		
設 備 資 金	機械、備品、車両など		自己資金（会社は資本金）		
			金融機関からの借入		
			その他（親族からの借入など）		
	小計		小計		
運 転 資 金	商品等仕入費、人件費など		自己資金（会社は資本金）		
			金融機関からの借入		
			その他（親族からの借入など）		
	小計		小計		
必要資金 合計			調達資金 合計		

※ チェック項目

- ① 必要資金合計と調達資金合計が一致しているか。 ()
- ② 必要資金は、見積りを取るなど現実的な数字であるか。 ()
- ③ 資金調達について確認がとれているか。 ()

損益計画表

(単位：千円)

項目	創業当初		備考
	当初	1年後	
① 売上高			売上予測高
② 売上原価			一般的には原価率
③ 雑収入			
④ 売上総利益(①-②+③)			
商品等仕入費			
人件費			
減価償却費			
支払利息・割引料			
⑤ 合計			
⑥ 利益(④-⑤)			
⑥ 利益			
⑦ 減価償却費			
⑧ 返済可能額(⑥+⑦)			
⑨ 借入金返済額			

※ 借入金の返済は、利益の中から行っていくことになるので、無理なく返済が可能か、また、個人事業者の場合は、事業主の給与は経費にならないので、⑧返済可能額はそれを考慮して検討すること。